

# 仙北市IoT推進ラボ

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 仙北市は、国家戦略特区・地方創生特区・近未来技術実証特区の指定を受けており、ドローンを始めとした近未来技術を用いた「地域課題を解決する産業づくり」を進めています。
- 上記の活動体である「仙北市近未来技術を活用した新たな産業づくり支援協議会（通称：SFP）」に、IoT推進ラボの事務局機能を付加し、「耕空クラウドオペレーションセンター」を運営することで、具体的なサービス開発を推進します。

### 重要業績評価指標（KPI）平成32年までに（5年間で）

近未来技術（IoT/ドローンを含む）を活用した事業を実現性/事業性/継続性/話題性等の軸からインパクトの高い事業を優先的に、徹底したサービス開発・事業化を実現します。「農業」「測量」「災害対応」「映像撮影」「イベント」「物流」「教育」「機体開発」「保守」  
 トライアル事業・・・50件 具体的なサービス開発・・・5件

### 今後の展開

参画企業、秋田県、仙北市、地元団体（JA、商工会、医療、観光、映像、学校等）、地元住民が協力して地域課題を解決するための実証実験を実施し、サービス開発を推進します。

### 事務局

- 仙北市 地方創生総合戦略室
- 近未来技術を活用した新たな産業づくり支援協議会（通称：SFP）

### 参加プレイヤー

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| ●秋田県情報産業協会              | ●ドローン関連事業者  |
| ●市内金融機関                 | （東光鉄工、FPVRobotics、田沢湖RCフライングクラブ、角館ラジコンクラブ、秋田県ドローン安全協議会） |
| ●市内の商工団体、森林団体、観光団体、農業団体 |   |
| ●ノークリサーチ「創生する未来」事業      |   |

## 事業イメージ

